

預算要求資料

令和8年度9月補正予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 県民ふれあい会館管理運営費(配当金)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 文化創造課 文化施設係 電話番号：058-272-1111(内3115)

E-mail : c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 45 千円 (現計予算額: 357 千円)

＜財源内訳＞

[illegible]

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

多様化する住民ニーズに効率的・効果的に対応していくため、岐阜県県民ふれあい会館の管理運営において指定管理者制度を導入し、民間の能力を活用した住民サービスの向上と経費の節減等を図る。

(2) 事業内容

- 岐阜県県民ふれあい会館指定管理者が実施する業務に係る経費の一部
・県民文化の振興に関する業務（各種コンサート等の自主企画事業）
レジデント事業（ぎふ）弦楽器貸与プロジェクト（STROAN）事業

(3) 県負担・補助率の考え方

指定管理業務のうち、基金に積み立てた財産収入を活用して実施する事業であり実質的な県負担はなし。

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	45	指定管理料
合計	45	

決定額の考え方

今後の執行額が不透明であるため、今回の計上は見送ります。

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

○「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力・清流文化の創造・伝承・発信

①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承・発信

(2) 事業主体及びその妥当性

岐阜県（指定管理者に委託）

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

音楽家を目指す若者たちや更なる研鑽を積む意欲のある弦楽器奏者たちの支援・育成を目的とする。（サラムンカホール指定管理事業の一環として実施）

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R8年度 目標	R9年度 目標	R10年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

指標に関しては数値化が困難なため、専門家等により構成する評価員会議の意見を聴いて、当該事業を含む管理状況全体についての評価を行っている。

また、寄附を受けた株式の配当金を財源とした事業であるため、個別の指標を設定し、その達成により事業の継続・見直しを判断する位置づけの事業ではない。

（これまでの取組内容と成果）

令和5年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和6年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和7年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

音楽教育の推進のためには、様々な講演や活動が一過性とならないよう継続的に実施していくことが求められる。

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

継続的に事業を実施することにより、音楽家育成のすそ野が徐々に広がるため、継続が妥当と考える。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など